

令和6年2月15日

## 第1回植え込み型補助人工心臓（VAD）研修会を開催します

重症心不全に対する治療の一つとして心臓移植があり、心臓移植までのブリッジとして植え込み型補助人工心臓（VAD）を装着します。

当院は2020年にVAD管理施設に認定され、移植施設と密接に連携を図りながらVAD患者の管理や支援を行っています。

VAD患者は増加の一途であり、移植待機期間が長期化しています。VAD患者が住み慣れた地域で、安心して生活や療養をするためには、地域のサポート体制の構築が必要であると考えました。

そこで今回、VADの管理について知識や技術が学べる研修会を企画しました。ご多忙中とは存じますが、是非ご参加ください。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催日時：

第1回目：2024年2月16日（金曜日）18時～19時

重症心不全、VAD患者の現状（座学）

第2回目：2024年6月（詳細は決定次第ご案内します）

VADを見てみよう、触れてみよう、聞いてみよう

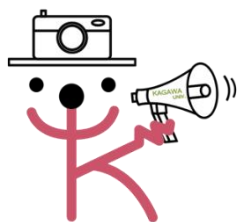
第3回目：2024年10月（詳細は決定次第ご案内します）

VAD患者の社会生活について

場 所：福利厚生施設棟2階マルチスペース

講 師：循環器内科 医師 井上 朋子

医療技術部臨床工学部門 医療技術部副部長 光家 努



➤ お問い合わせ先

〒761-0793

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 総合地域医療連携センター

Tel：087-891-2407

Mail：vad.m@kagawa-u.ac.jp

# 地域で生活・療養するVAD患者を 医療チームで共に支えるために・・・

重症心不全に対する治療の一つとして心臓移植があり、心臓移植までのブリッジとして植え込み型補助人工心臓（VAD）を装着します。

当院は2020年にVAD管理施設に認定され、移植施設と密接に連携を図りながらVAD患者の管理や支援を行っています。

VAD患者は増加の一途であり、移植待機期間が長期化しています。VAD患者が住み慣れた地域で、安心して生活や療養をするためには、地域のサポート体制の構築が必要であると考えました。

そこで今回、VADの管理について知識や技術が学べる研修会を企画しました。ご多忙中とは存じますが、是非ご参加ください。



第1回目：2024年2月16日（金曜日）18時～19時  
重症心不全、VAD患者の現状（座学）



第2回目：2024年6月（詳細は決定次第ご案内します）  
VADを見てみよう、触れてみよう、聞いてみよう



第3回目：2024年10月（詳細は決定次第ご案内します）  
VAD患者の社会生活について

